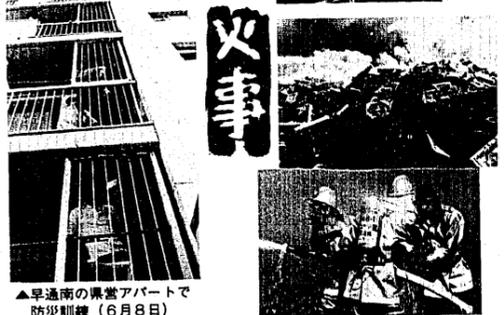




▲車庫とライトバン1台、それに住宅の一部を焼く(6月5日、上黒山で)



▲早通南の県営アパートで防災訓練(6月8日)



▲笹山地内の古パチンコ機械の山が燃える(上)必死の消火作業(下)(6月4日)



▲日赤から救急車の寄贈があり、県庁で引渡式(左は市長)より耐熱防火服が市に贈られる

### 中国歌紀行(一)スサ耕一

北浦原町村の視察団新発田市長とわれも参加す  
名古屋から札幌までの十一人一般参加も後援の団  
不信任議決の後には解散かニューズなまき国へ出発は明日  
国会を成田の宿で見るテレビ録画のこの政情やいかに  
ソビエトは昨年より特別に中国視察は興味津々  
自由なき国へ出発にふさわしく鉄条網めぐる成田空港  
飛びたてばたちまちにして東京も富士も見えりなだ雲の上  
成田を立ち二時間あまり飛んで右手眼下は台湾海峡か  
香港(17日、18日)  
丸の内渋谷新橋池袋集めし如き視界に入来る  
日航ジャンボ降下は始め一時間計遅らせ着陸準備  
十五階二十階は普通にてアバウト林立す香港九龍  
街路はニッサン・トヨタ・ミニ・ホンダ英国製の  
二階建バス  
英領は左側通行日本車右ハンドルのまま輸出せし  
看板は英語日本語中国語流れる人の顔もさまさま  
日本の企業が工事せりという香港島結ぶトンネル  
海底を掘りしにあらずパイプ海に沈めしとガイドの説明  
珍宝という水上のレストラン初めの夕食をキリンで乾杯  
美園花という中国のホテルなり客の多くは日本人か  
ショッピングアターの島なりこのホテル三階まではデパート  
さながら  
直行列車鉄橋渡れば中国領入国手続きは広州駅とか  
広州(18日、19日)  
列車長男女各一物売りのおさけの娘も国家公務員  
入国も出国もまたフリーパス税関検査なき歓迎ぶりとか  
広州は広東省の首都人口は三百万の大都会なり

アヘン戦争の舞台はこの地孫文ら民主革命の戦士の出でし地  
五千年の歴史を秘めし出土品何を語るか広州博物館  
毛・周は左に右はスターリン・マルクス・レーニン像博物館  
博物館出れば既に日暮れなり中国初夜は広州賓館  
ふと気付く来賓泊める館(やかた)なり外人ホテルは何々賓  
館  
着くまではその地の旅程不明にてすべて中国旅行社の指示  
博物館を見たるのみなら明朝に旅程くりあげ出発せよと  
飛びたちし中国民航のジェット機は緑の平野眼下に北へ  
崩れし東風美人とジュディ・オakesやさしせし顔二人のス  
チエワイデス  
空迎にまじりまじりころにこころにこころにこころに  
解放前十五万都市に集りし百八十万の新工業都市  
中原に兵を運ぶの語源の地あつたのホセもも中州賓館  
鉄道ストの犠牲者慰霊記念塔国家反逆がなは英雄  
二・七烈士記念塔はてな思ふ所はこれこそはこれこそは  
この国は雪や絵を描くもが御寄るこは工業美術品工場  
百年はるか河清は永久に待てども待てども黄河の濁流  
九十里トルホンブ二段で揚水す黄河の聖用水(イネ)シ  
ン

全国の省市代表の音楽会テレビカメラの音を握え  
軍服のバンドに合わせ化粧せる女性兵士も軍服で歌う  
近代化の日本がこは日本のお株押しし結構工場  
工員の奉仕四年で成りしという地下三十三メートルの大防空壕  
核戦争おそろしに足らず十億が地下にこもりて闘う意志か  
團児らおそろしに足らず十億が地下にこもりて闘う意志か  
徐州徐州と人馬進みしきながらにまたまた委の鄭州平野



### 良寛句碑を建立 五十嵐さん(新井郷)



▲関係者を一同にしおごそかに行われた除幕式。

### 心身障育成会の総会開催

五月二十二日、関係者約三十  
十人が集まり、良寛句碑の除  
幕式が行われました。  
これは新井郷の五十嵐清さ  
ん(七二歳)が自宅の庭に自  
費で建てたもので、会場には  
良寛の研究で著名な渡辺秀英  
さんらも出席されました。

昭和三十五年豊栄市中心身  
障者育成会定期総会が、  
五月十六日中央公民館で、  
行われました。  
午前中、役員会で提出議案

### 校章めぐり(17) 木崎中学校



木崎中学校(校長斎藤博  
生徒数三六〇人、職員二八  
昭和三十二年四月二十日、  
北浦原郡木崎村立木崎中学校  
として発足、同年五月十五日  
創立開校式を行う。  
校章の由来  
校章については、生徒から  
図案を募集し、当時(昭和三十  
一年)三年生であった須藤

### 市民文芸

俳句 豊栄市俳句会  
長谷川逸雄  
妻背む鉄塔かたき影伸し  
川柳 「自由吟」豊柳会  
大倉 貞光 強東風や妊婦反り身歩き来る  
アワードで世界の国を一通り 鎌倉 豊月  
曾我 天堂 東風受けて農夫の素顔変わりけ  
一徳円持い病名なきやまい 松永 松翠  
米田 トミ 東風受けて農夫の素顔変わりけ  
方言が出てにぎやかなバスの 本田十一郎  
中 阿部 雅雄 強東風に逆らふペトル尻立て  
妻の軒想に入り枕押し 山崎 智盛  
夜桜に独身貴族気炎あげ 星野 莊城  
大島 残葉 打鉄音背にきて緊る朝の東風  
本間 重蔵 豊田 幸泉 骨見ゆる胸に春田の風が吹く  
送ましく育てば親は小さくなる 笠原 香蘭  
三村 豊 東風強し叫びて話す田の農夫  
劫ダネが尽きて勝春をうつち 阿部 竜堂 青妻の丘を上げれば海展け  
やられ 橋本 ひろ 東風強し叫びて話す田の農夫  
草花も春を取りあうはなやか 高橋 香雪 東風強し叫びて話す田の農夫  
さ 大 東風強し叫びて話す田の農夫  
波静かさまよう自我の虫押え 田辺 麥雨 農の原意地転作妻に捻りなし  
小池 浜 青妻の伸びに幸あり児の誕生  
ね 五十嵐柳翠 屋根越しの東風にのり来る園  
児の歌 小柳 翠歩 児の歌  
吉川 初枝 小柳 翠歩 児の歌  
短歌 朝日町 矢崎 千勝  
住人のわれら少数一日を施設  
つぶさに案内し下さる  
豊栄の市民となり今日めぐり  
ゆく施設わが目を開く  
白新町四 山本 豊恵  
幾度も子の熱燻火の芯に遠  
き夫の声にすがりつ  
空よりも高くせがむ子をひ  
ぎにプランコを漕ぐ空に染り  
つ